

第526回:あの六月を思い出す酒

1980年代から2000年代初にかけ通算10数年、北京市や上海市に首席駐在員(首席代表)として駐在し、昼は首席代表、夜は酒席代表として、宴席でご馳走になった茅台酒(マオタイ)や五糧液(ウーリャンイエ)は数知らず。でも当時は、随分乱暴に乾杯(一気飲み)を強制されたので、「飲まされた」と云いたくなる。

中国本土の中華料理につきもののお酒を、紹興酒だと思ったら大間違い。中華圏を旅行し、中華料理屋で紹興酒が飲めるのは、シンガポール、台湾、香港、北京、上海、広州、そして産地の紹興市くらいである。

最近では青島や大連など大都市の一流ホテルのなかには、紹興酒を出すところも増えてきたが、重慶や武漢といった大都市でも、街のレストランでは紹興酒はまず飲めない。

中国で昔から愛飲されているお酒は、ロシアのウォッカ、欧州のアクアビット、メキシコのテキーラのような蒸留酒で、中国語で白酒^{バイジュ}という52~53°の強烈なスピリッツ。

中国全土には数百を超える地酒メーカーがあるが、その双壁が貴州省は茅台鎮のマオタイと、四川省・宜賓市のウーリャンイエ。“五糧液”と云うとおり、粟・稗・高粱などの雑穀を原料とする蒸留酒である。因みに、貴州省・茅台鎮と、四川省・宜賓市は直線距離で、僅か200キロ程度しか離れておらず、似たような気候風土でつくられる銘酒のようだ。

中国ネット通販大手の「一号店」によると、500mlの「飛天茅台酒(53°)」が約2500元(1元≒16円)、同じく500mlの「五糧液(52°)」が約1500元と極めて高価だ。

マオタイは日中国交正常化や、米中国交回復の際、周恩来首相が人民大会堂で招宴を開き、田中角栄首相やニクソン大統領と乾杯したことから、国賓用の酒として国内外の評判が高まり、ステータス・シンボルとして名を馳せ、結婚式などの祝宴のみならず、不正や賄賂用の贈答品など様々な領域で、人気を、価格が価格を呼んできた。

そんなわけで、両者は全国の白酒のなかでも、群を抜く存在であり、市場に出回るマオタイやウーリャンイエの9割がニセモノと云われた時代もあったほど両者の希少性は高い。中国で間違いなく本物が買える場所は、人民大会堂(勝手には入れないけど)、免税店、友誼商店だと聞いたことがある。

強烈な香りのマオタイと、バランスのとれた芳香のウーリャンイエで好みが分かれるが、自宅では(やや)リーズナブル価格のウーリャンイエ、宴会では見得を張ってマオタイという富裕層も多い。

ご参考まで。貴州茅台酒(600519/上海)、宜賓五糧液(000858/深セン)。

むかし北京や上海に駐在していたころ、当方が主催する宴会では、交際費でも自腹でも、必ずマオタイかウーリャンイエで賓客をもてなしたものが、地方に出張したときは、当然地元の酒をご馳走になる。

各地を回りながら、マオタイやウーリャンイエよりも旨い白酒がないものかと、いろいろ探し求めたけれど、香りも、のどごしも両社が圧倒的に優れていた…これが結論だ。

1985年のある日、北京から河南省の鄭州に出かけたとき、現地の中国銀行が、“杜康酒”と云う白酒で、歓迎宴を開いてくれた。実はこれ魏の曹操が酒宴の即興で歌ったとされる“短歌行”、对酒当歌、人生幾何、

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

譬如朝露、去日苦多、慨当以慷、幽思難忘、何以解憂、唯有杜康(以下略)、に登場する銘酒だと聞いて興奮した。「酒に対してまさに歌うべし、人生いばくぞ、たとえば朝露のごとし、(中略)、何をもって憂いを解かん、ただ杜康あるのみ」曹操が愛飲した銘酒とは！でも飲んでガツクリ。改革開放の時代に入り、河南省の国営企業が、外人観光客を意識して、「曹操も愛飲した中国最古の白酒」の売り文句で、マオタイに対抗しようとしたのだろうが、見掛け倒しに終わったようだ…いまの杜康酒は知らないけど。

最近では、北京に旅行したとき、いまでも金融界で活躍する古い友人が、軍事ヲタクの筆者のために、ご馳走してくれた“万歳軍”と云う白酒が印象に残っている。包装箱には3人の軍人が敬礼する姿が描かれており、まるで人民解放軍の御用達のような雰囲気だ。

万歳軍とは人民解放軍のなかでも、朝鮮戦争で活躍するなど、中国最強の軍と謳われ、河北省保定市を衛戍地として歩兵・機甲・砲兵など8-9万人規模で首都北京を守る“第38集団軍”の尊称だそうだ。

日露戦争において黒溝台を死守して日本軍の崩壊を救った弘前の第8師団が、その後“国宝師団”と呼ばれたのと同じ発想のようだ。

万歳軍酒のラベルの“万歳軍”は彭徳懐元帥の揮毫であり、感激して乾杯^{カンペー}したのだが、これもチョット名前負けの憾みがあったような気が…香りがイマイチだった。

第38集団軍といえば思い出すのが6月4日(本日)の天安門事件。当時第38集団軍の軍長は、徐勤先少将。1935年生まれの同氏は、15歳のとき朝鮮戦争の志願兵に入隊を試みたが、年齢を理由に拒否されたものの、血判書を書いてようやく入隊が認められたと云うエピソードを持つ、勇猛果敢な軍人だ。

入営後は順調に昇進を重ね、現代化軍事理論の専門家として集団軍のトップに就任したが、1989年5月19日、北京市内に戒厳令が布告されると、腎臓結石で北京軍区総医院に入院中であった彼の許に、中央軍事委員会から、第38集団軍の機甲部隊を北京市内に進軍するよう命令が下った。

そのとき彼は、「人民の軍隊が、人民に武器を向ける事はできない」として署名を拒否し、その結果直ちに軍長を解任され、天安門事件後に「党籍剥奪の上、軍法会議で禁固5年の刑」を受け、監獄に収監された。

同氏はいま河北省で暮らしているが、海外メディアの取材に対し「当時のことは後悔していない」と語っている。あの忌まわしい天安門事件を日がやってくると、このあっぱれな將軍と万歳軍酒を思い出す。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

2019年(令和元年)6月4日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 121 号
日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040